

令和6年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和6年4月～令和7年3月)

件数	申立年月日	発生場所	発生河川	区分	概要等
1	R6.4.10	中央区 豊西町	排水路	臭い	市民から、事業場周辺で排水が臭うという申立てがあり調査を行ったところ、事業場内のポンプが故障して、未処理排水が雨水排水路から流出したことが原因であった。
2	R6.3.8	天竜区 西藤平	排水路	臭い	市民から、事業場から流出している排水が臭うという申立てがあり調査を行ったところ、事業場内の排水の貯留槽にヒビがあり、そこから排水が流出したことが原因であった。
3	R6.5.14	中央区 有玉北町	排水路	着色水	市民から、排水路のにごりと臭いについて申立てがあった。水路のにごりについては、上流から流入する三方原用水が濁っている影響だと考えられた。臭いについてはわずかに有機溶媒のような臭いはあるものの、周辺には事業場はなく、原因は不明。
4	R6.5.31	浜名区 都田町	排水路	油流出	交通事故により、車のタンクに穴が空き、車の作動油が流出して水路に流入した。消防が排水路にオイルマット等を設置した。
5	R6.6.13	浜名区 細江町	排水路	臭い	市民から「自宅の前の水路が臭う」との申立てがあり、現場確認を行ったが臭いのする排水は確認できなかった。地域の実情から、浄化槽排水が原因だと考えられた。
6	R6.7.2	中央区 富塚町	段子川	油流出	市民から段子川に油のようなものが流れているという申立てがあり、現場を確認したが油膜は確認できなかった。

令和6年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和6年4月～令和7年3月)

件数	申立年月日	発生場所	発生河川	区分	概要等
7	R6.7.17	中央区 高塚町	堀留川	その他	2つある薬剤の添加装置の内、1台が修理のためもう1台の薬剤量を増やして対応するはずが、伝達不足で実施出来ておらず、事業場から排水基準を超過した水が堀留川に排水された。再発防止について事業場に依頼した。
8	R6.7.18	中央区 砂山町	新川	その他	川に泡が流れているという申立てがあったが、現地で泡は確認できなかった。
9	R6.8.19	浜名区 中瀬	-	油流出	事業場内で地下配管が破損し、重油が土壤に流出したとの申立てがあった。周辺河川を調査した結果、油膜が確認できず、河川への流出は認められない。
10	R6.9.26	浜名区 都田町	-	その他	事業場内でアンモニア水の充填中に一部がこぼれて土壤に流出したと申立てがあった。流出したアンモニア水は水で希釈し、pHが問題ないものであるのを確認した排水を放流していることを確認した。
11	R6.9.27	中央区 白鳥町	排水路	臭い	市民から排水路の底が白く、臭うという申立てがあり調査すると、事業場からの排水が流入する地点から排水路の水底が白くなっており臭いがあったため、事業者に対応を依頼した。
12	R6.10.9	中央区 初生町	水路	油流出	事故により油が水路に流入したとのことであったが、水路及び側溝において、油臭及び油膜を確認できなかった。
13	R6.11.1	中央区 芳川町	東芳川	油流出	市民から油を目撃したと通報があり東芳川で油膜を確認した。上流を確認したが、油膜は確認できず、原因は不明。

令和6年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和6年4月～令和7年3月)

件数	申立年月日	発生場所	発生河川	区分	概要等
14	R6.11.11	中央区 渡瀬町	-	油流出	駐車場側に停めてあるクレーン車から油が流れていると申立てがあった。現地確認したところ、駐車場のそばの側溝では、油膜等を確認できなかった。
15	R6.11.13	中央区 西島町	水路	臭い	市民から水路が白く濁っていて臭いと申立てがあり調査した所、水路には菌が繁茂しており、臭いも確認されたため、現場近くの事業場に話を聞き、対応について依頼した。
16	R6.11.26	中央区 小池町	排水路	着色水	市民から排水路に色水が流れていると申立てがあり調査した所、排水路に排水を流している事業所が原因であることが判明したため対応について依頼した。
17	R6.11.28	浜名区 引佐町井伊谷	-	その他	配管の腐食により事業場排水が土壌に流出したと申立てがあった。漏洩した排水により汚染された土壌は、掘削除去処分した。なお、土壌は、土対法法定項目の基準値未満であった。
18	R6.10.29	中央区 舞阪町舞阪	-	その他	事業場内でトランス底部の腐食により、PCBが流出したが、コンクリート上への流出であったため、土壌や河川への流出は確認されなかった。
19	R6.11.30	浜名区 尾野	側溝	その他	事業場周辺の側溝が黒くなっていると申立てがあった。事業場からの排水は確認できなかったが、黒くなっている原因として、ボイラーの煤が雨によって流れたものと推測された。
20	R6.12.23	中央区 西ヶ崎	小松川	油流出	事故により事業場から廃油が流れ出し、近くの水路に流入した。応急対策の実施を指導し、消防が水路下流にオイルマット等の設置を行った。
21	R7.1.25	中央区 神田町	高塚川	油流出	市民から水路に油が流出していると申立てがあり確認すると高塚川で油膜を確認したため、消防がオイルマット等の設置を行った。原因は不明。
22	R7.2.1	浜名区 滝沢町	水路	油流出	事故により油が新東名高速道路内の雨水排水口に入り、河川へ流出する恐れがあった。高速道路内で油の回収を行ったため、水路へ流れた油は少量。水路の2箇所に消防がオイルマットを設置した。

令和6年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和6年4月～令和7年3月)

件数	申立年月日	発生場所	発生河川	区分	概要等
23	R7.2.21	中央区 金折町	水路	着色水	市民から水路が白く濁っていると申し立てがあり現地を確認すると、現場から下流の地点で水が白く濁っている地点を確認した。周辺の企業に聞き込みを行ったが、原因は不明。
24	R7.2.28	中央区 笠井上町	水路	臭い	市民から水路が白く濁っていて臭いと申し立てがあり調査した所、水路には臭いが確認されたため、現場近くの事業場に話を聞き、対応について依頼した。
25	R7.3.10	中央区 高塚町	堀留川	その他	事業場で実施している排水検査で、排水基準を超過したと事業者から連絡があった。排水処理設備での処理が不十分であったことが原因であったため、対応について依頼した。
26	R7.3.24	天竜区 山東	二俣川	その他	工事現場の土壌調査の結果、ジクロロメタンが基準値を超過したと申し立てがあった。工事現場下流の河川水を採水調査したが、ジクロロメタンは報告下限値未満だったため河川への影響はないと判断した。
27	R7.3.26	中央区 三方原町	排水路	油流出	市民から水路が白濁していて油膜があると申し立てがあった。申立てのあった水路で白濁を確認したが、油膜・油臭は確認できなかった。上流では、白濁を確認できなかったため、原因は不明。